NT208L

USER MANUAL



EAW

NEWPORT

安全上の注意

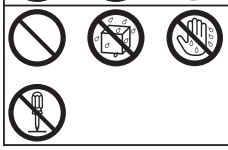
この製品を設置、使用される前に必ずお読みください

■必ずお守りください

お使いになる方や周囲の方々への危害、財産への損害を防ぐため、下記の内容を守ってこの製品を安全にお使いください。この製品を設置・使用する前に必ず本書をすべてよく読み、本書の内容にしたがってください。また、本書はいつでも手にとってご覧になれる場所に保存してください。

■本書で使用する記号について

本書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。

警告 この表示の欄は、誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

電源 / 電源コード


必ず実行

電源コードや電源アダプターは仕様に適合した電源に接続すること
誤って接続すると、本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。


必ず実行

電源コードやアダプターは必ずこの製品に付属のものを使うこと
適合しないものを使用すると通電中に電源コードやアダプターが加熱し、火災の原因になる場合があります。


必ず実行

確実に接地（アース）すること
感電を防止するため、確実にアースに接続してください。


必ず実行

長時間使用しない時や落雷の危険があるときは電源プラグを抜くこと
火災や感電、故障の原因になる場合があります。


必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取ってから接続すること
感電やショートの原因になる場合があります。

火気・水に注意


禁止

水分をかけたり湿気にさらさないこと
この製品の上に花瓶や飲み物など、液体が入ったものを置かないでください。また、この製品を直接水がかかる場所や湿度の高いところに置かないでください。感電や火災、故障の原因になります。


禁止

電源コードを濡れた手で触らないこと
感電の原因になります。


禁止

裸火を近づけたり熱源の近くに設置しないこと
火災の原因になります。

設置


必ず実行

電源コードや接続ケーブルは安全に配置すること
電源コードをストーブの近くなど高温になる場所に設置しないでください。また踏んだりものに挟んだり、無理な配線を行うと、電源コードが損傷して火災の原因になる場合があります。また足など体の一部を引っ掛けるような場所に配置しないでください。負傷の原因になる場合があります。


禁止

本体の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないこと
ガスが滞留して火災の原因になる場合があります。


必ず実行

移動するときはケーブルをすべて抜くこと
電源コードや接続ケーブルを接続したまま本体を移動しないでください。ケーブルを痛めたり、周囲の方が転倒する原因になります。


必ず実行

本体は安定した場所に設置すること
本体を不安定な場所に設置すると、落下などによる故障の原因になります。


禁止

本製品の通気口を塞がないこと
内部の温度上昇を防ぐための通気口を塞がないでください。火災や故障の原因になる場合があります。


禁止

子供の手が届くところに置かないこと
お子様が機器の内部に指を入れて怪我をしたり、部品を飲み込んでしまう場合があります。


必ず実行

電源スイッチに手が届くように設置すること
この製品の背面には電源を遮断する電源スイッチが付いています。このスイッチに簡単に手が届くよう設置してください。


必ず実行

適切な場所に取り付けること
スピーカーおよび金具は、重量を支持できる場所に取り付けてください。取り付けた壁面や天井などが重量を支えきれないとスピーカーや金具が落下し、近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。スピーカーの設置は専門の技術者にご依頼ください。


必ず実行

取付金具、キャスターなどはメーカーが指定したものを使用すること
指定外のものを使うと本体の重量を支えきれず、転倒・落下し近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。


禁止

スピーカーを吊り下げるときにハンドルを利用しないこと
製品が落下し、近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。スピーカーを設置する場合は専用の金具または本体のリギングポイントをお使いください。


必ず実行

本体を高い場所や頭上に設置する場合は専門の技術者に工事を依頼すること
足場が不安定な高所作業、人の頭上への設置は、死亡や負傷、製品の故障の原因になります。専門の技術者に工事をご依頼ください。


必ず実行

スピーカーをしっかり固定すること
スピーカーおよび金具は落下しないよう、しっかり固定してください。スピーカーや金具が落下すると、近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。

取り扱い


禁止

本体内部に液体や異物を入れないこと
火災や本体故障の原因になる場合があります。万が一混入した場合、至急修理をお申し付けください。


禁止

本体を落下しないこと
製品の故障はもちろん、周囲の方が負傷する原因になります。


禁止

製品を分解したり改造しないこと
火災や感電、負傷、製品の故障の原因になります。製品の内部にはお客様が操作する部分はありません。


禁止

大音量で使用しないこと
この製品をアンプやスピーカーなど他の機器と組み合わせて、大音量を再生しないでください。一時的または恒常的な難聴や、接続している機器が故障する原因になる場合があります。


必ず実行

他の機器と接続するときはこの製品の電源を切っておくこと
接続時に大音量のノイズを発生し、聴覚異常やスピーカー破損の原因になる場合があります。

異常に気づいたら


必ず実行

以下のような以上が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと
- 製品や製品近くから異臭がしたり、煙が出た場合
- 電源コードやプラグに断線や破損を発見した場合
- 製品内部に異物の混入が認められた場合
- 製品を落下するなどし破損した場合

そのまま使用を続けると本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。至急修理をお申し付けください。

⚠ 注意 この表示の欄は、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または機器の損傷につながる可能性が想定される内容です。

電源 / 電源コード


必ず実行

この製品に付属している電源コードをほかの電気用品に使用しないこと

この製品に付属している電源コードはこの製品専用のものです。ほかの電気用品には使用しないでください。


必ず実行

パワコンは、必ず先に本体に接続してから電源コンセントに接続すること

パワコンは最初に製品本体に正しく接続してから、電源コードを正しい電圧を供給する電源コンセントに接続してください。電源を入れたままでのパワコンの抜き差しは故障の原因になる場合があります。


必ず実行

電源をいれるときはボリュームを最小に絞ってから電源を入れること

電源を入れると大音量で再生される場合があり、聴覚異常やスピーカー破損の原因になる場合があります。

取り扱い


禁止

テレビ、ラジオ、携帯電話の近くで使用しないこと

製品またはテレビやラジオなどに雑音が入る場合があります。


必ず実行

スピーカーは定格範囲内で使用すること

定格範囲を超えるレベルや周波数を入出力すると、スピーカーが故障する原因になります。特に歪みにはご注意ください。


必ず実行

手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜くこと

感電の原因になる場合があります。

NT208L 取扱説明書

技術仕様

パフォーマンス		
最大 SPL [1]	141 dB	
周波数特性 [2]	50 Hz - 20 kHz	
公称ビーム幅 [3]	水平：Narrow（80°）、Wide（110°）、Asymmetric（中心から左または右へ 95°） 垂直：10°	
公称位相	最適なハイパスフィルターから ±15°	
構成		
LF	2 × 8” ウーファー，2.5”v.c，バスレフ	
HF	1 × 1.4” exit，3”v.c 等位相ウェーブガイド搭載の調整可能な水平指向性 (AHD) ホーン	
クロスオーバー	700 Hz	
信号処理	EAW Focusing™ と DynO™ 搭載 DSP	
モード	HPF（80 Hz），アレイサイズ（1-3、4-7、8-12、13+），スローディスタンス（<10 m、10-25 m、25-50 m、50 m+），レベル（0〜-12 dB、2 dB 刻み）	
電気関連		
入力タイプ	電子バランス XLR	
ループタイプ	電子バランス XLR	
最大入力レベル	+28 dBu	
インピーダンス	100 kΩ（バランス / アイソレート）	
配線	XLRF：Pin 1 シャーシ（アイソレート），Pin 2（+）、Pin 3（-）分離ループスルー XLRM（アナログ信号のみ）	
アンプ	**方式** Class D **最大出力 LF / HF（RMS）** 2000 W	
AC 電源（公称）	Neutrik powerCON® TRUE1 コネクター 100-120 V/220-240 V 50/60 Hz	
消費電力	フル	600 W
	1/8	150 W
	アイドル	30 W
物理仕様		
エンクロージャー材質	バルチックバーチ製エンクロージャー（Roadcoat 2 ポリウレア仕上げ）	
寸法（H×W×D）	261 × 722 × 474 mm	
重量	24.1 kg	
梱包時質量	27.5 kg	
パーツナンバー		
対応電圧	**115 V/230 V**	
NT208L（ブラック）	2072524-90	
アクセサリー		
フライバー （サブウーファーマウント付属）	2072811-90	
プルバックキット	2072843-90	
カート （6 × NT208L 用）	2072822-90	
運搬用カバー （6 × NT208L スタック用）	2072810	
カート上蓋	2072829-90	
レインカバー	2073054-90	

1 1m 地点、クレストファクター 4:1（12dB）のピンクノイズで算出した最大 SPL。フルレンジスピーカーは全空間（フリーフィールド）、サブウーファーは半空間として規定。

2 周波数特性：処理後の周波数特性が、この範囲内の電力平均 SPL に対して -10 dB SPL 以内に収まる帯域。幾何学軸上で測定。狭帯域のディップは除外。

3 公称指向角：最高レベルを 0 dB SPL として参照し、-6 dB SPL 点における設計角度。

開梱

開梱の前に必ず段ボールの状態を確認し、損傷があれば運送会社にご連絡ください。開梱後、スピーカーに損傷が見つかった場合は、運送会社への確認のため梱包材を保管し、直ちに運送会社へ連絡のうえ、輸送中の破損として補償請求を行ってください。

輸送中の破損に関する手続きは受領者の責任で行ってください。運送会社から書類の作成や提出を依頼された場合、可能な限り音響特機でサポートいたします。

内容物

数量	品目
1	NT208L 本体
1	電源ケーブル
1	カード差し込み / ステッカーパック
1	安全上の注意（書類）

NT208L 取扱説明書



機能・操作

NT208L シリーズ リア入力パネル図

1. **レベル（ゲイン）コントロール** - 入力信号のレベルを調整します。反時計回りで出力レベルが下がり、時計回りでスピーカー全体の出力レベルが上がります。
2. **XLR 入力端子** - アナログ入力信号用のバランス XLR 入力端子です。
3. **XLR スルー（出力）端子** - 入力信号を他のスピーカーへデイジーチェーン接続するためのバランス XLR 出力端子です。この信号は入力信号から直接取り出され、スピーカー内部の処理による影響を受けません。
4. **アレイサイズ** - アレイ内の総スピーカー数に合わせて信号処理を調整します。
5. **スローディスタンス** - アレイサイズに応じて高域スローのレベルを調整します。
6. **HPF プッシュボタン** - 押すと 80 Hz 24 dB / オクターブのハイパスフィルターが有効になります。
7. **電源 LED インジケーター** - スピーカーの電源が入ると緑色に点灯します。
8. **信号 LED インジケーター** - 入力信号を検出すると緑色に点灯します。注：低電圧の信号は LED が点灯しない場合がありますが、スピーカーから音が出ていれば問題ありません。
9. **リミット LED インジケーター** - 出力が最大レベルに達すると赤色に点灯します。LED がたまに点滅する程度であれば、EAW DynO が出力を最適化し、最大音量でもクリアな出力を維持します。点滅が頻繁、または常時点灯している場合は、出力の歪みを防ぐためレベルコントロール（**1**）を下げてください。

アナログオーディオ接続

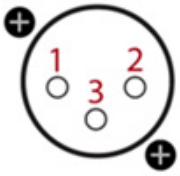
XLR ケーブルを 2 本使用します。ケーブルは本体に付属しません。ラインレベル機器の出力を、リアパネルの XLR-3F 入力端子に接続します。本入力は電子バランス方式です。2 本目の XLR ケーブルを XLR-3M スルー端子へ接続し、ループスルー出力として同一信号を追加の NT208L へ送ります。

XLR の配線規格は以下のとおりです :

Pin 1： シールド
Pin 2： ＋ / ホット
Pin 3： － / コールド



INPUT



LOOP OUT

AC 電源の接続

付属の AC 電源コードを、スピーカー背面の Neutrik powerCON ソケットに接続します。もう一方の端子は、AC 電源コンセントに接続してください。必要に応じて設置場所の AC コンセント形状に合うよう、資格を持つ電気技術者に依頼してプラグを交換してください。

警告：NT208L スピーカーを AC 電源に接続する際、機器に悪影響を与えうる過大な音圧がスピーカーから出力されるおそれがあります。接続前に、必ず入力レベル・アッテネーターでスピーカーへの入力信号を最小まで下げてください。

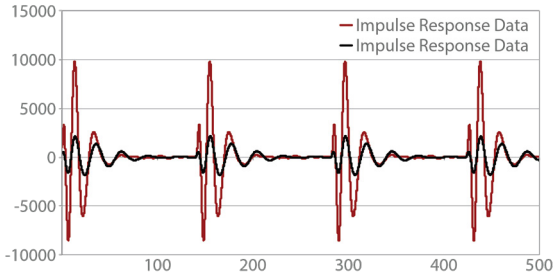
電源のリンク接続

Neutrik powerCON の AC 電源入力 / 出力端子は並列配線されており、各 NT208L に AC 電源の入力端子と出力端子を備えています。AC 電源入力側は Neutrik powerCON True1 コネクターに対応します。

AC ループケーブルを使用して、筐体から筐体へ AC 電源をデイジーチェーン接続します。最大の連続負荷は 16A を超えないようにしてください。この方法で、最大 2 台の NT208L を追加してループ接続できます。

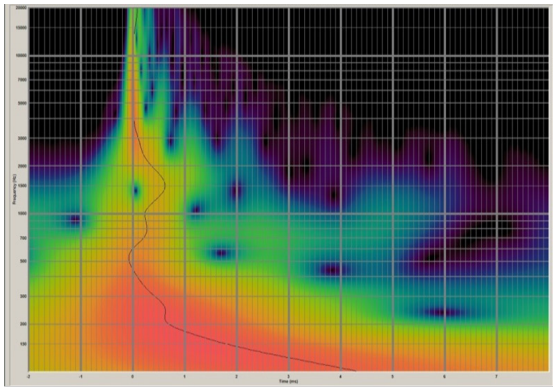
EAW の DSP イノベーション

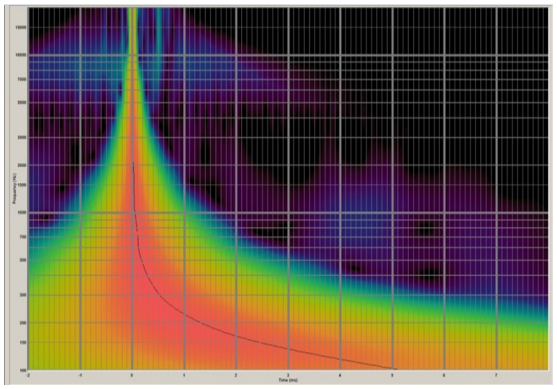
DynO は、アンプとスピーカーユニットの組み合わせを最適化させ、最大限の出力を引き出す画期的な信号処理技術です。従来のリミッティングが単にアンプの出力とユニットの許容入力をひとまとめに捉える（例：ユニットは 100W まで扱える、アンプは 500W 出力できる）だけなのに対し、DynO のプロセスははるかに精密で複雑です。



DynO では、電子回路と音響機器それぞれのヘッドルームを周波数ごとに解析し、周波数依存のリミッティング・アルゴリズムを従来のバンドパス・リミッティングと組み合わせて用います。これにより、入力信号のスペクトラムに左右されることなく、システム全体の広帯域ヘッドルームを最大化できます。

どれほど設計の優れたプロ用スピーカーでも、フェイズプラグの反射やホーン・コーンの共振といった現象は物理的に完全には避けられず、それらによって望ましくない音質の変化が生じることがあります。高度なデジタル信号処理技術を採用した EAW Focusing は、こうした欠陥を補正する複雑なフィルターを生成し、スピーカーのインパルス応答を改善します。これは、スピーカーの応答における線形で時間不変かつ空間的に一貫した異常を特定し、高度な処理によってそれらを除去することで実現されます。その結果、高出力でありながら制御性に優れたスピーカーが実現し、ダイレクトラジエーター式（直接放射型）のスタジオモニターに匹敵する、極めてクリアな過渡応答を提供します。

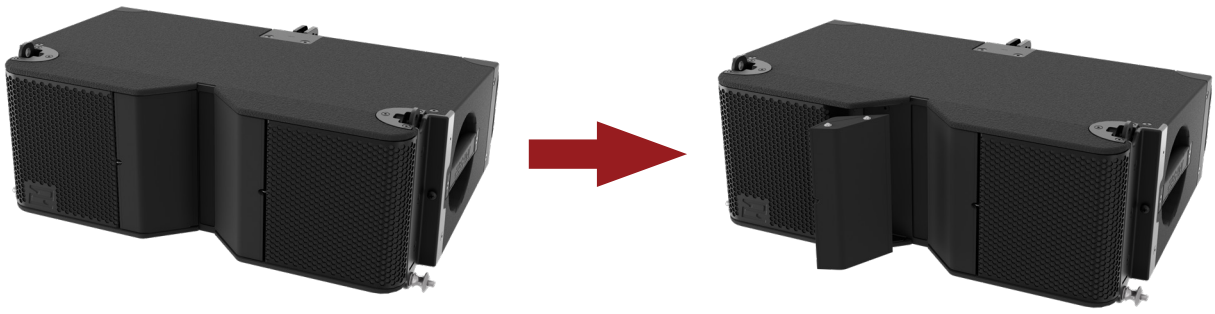




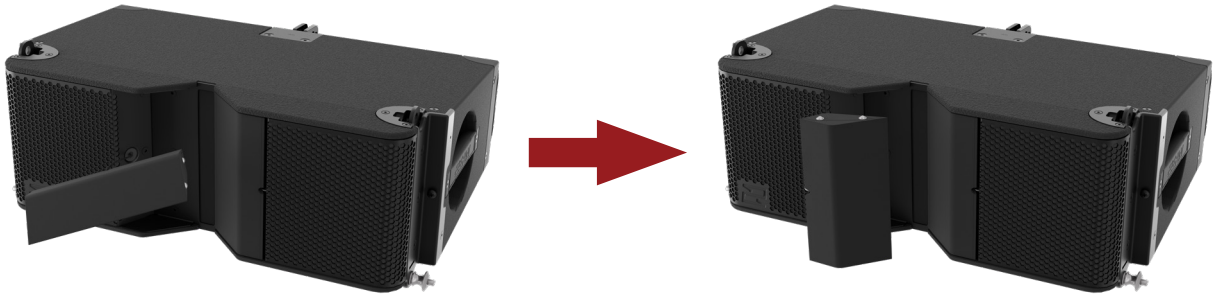
可変ホーンの設定

EAW の Adjustable Horizontal Directivity（AHD）技術により、ホーンの水平指向角を 80°～110°の範囲で調整できます。片側を 80°、もう片側を 110°に設定することで、非対称（センターから左または右へ 95°）のカバレッジにも対応できます。垂直方向のカバレッジは、等位相ウェーブガイドにより 10°に設定されています。

ホーンの指向パターンを変更するには、まずホーン片側の下部を押し、そのままキャビネット外側へスライドさせます。



キャビネットから外したら、上下・左右ともに 180 度回転させ、上側が下側に、表面が裏面になるよう配置します。



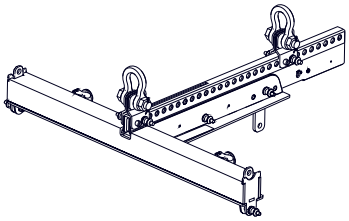
同じ手順を繰り返して、ホーンのもう片側も調整します。



NT208L 取扱説明書

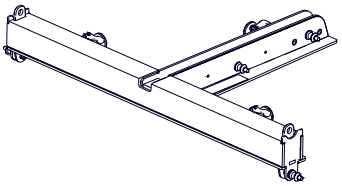
対応アクセサリー

NT208L は、各種アクセサリーと組み合わせて使用できます。以下、NT208L に対応する製品を一覧で示します。



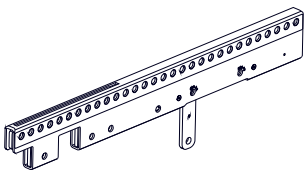
NT208L フライバー

=

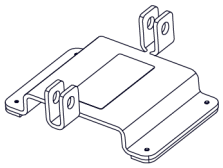


NT208L フレーム

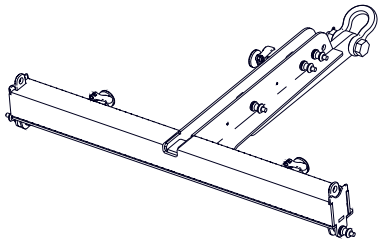
+



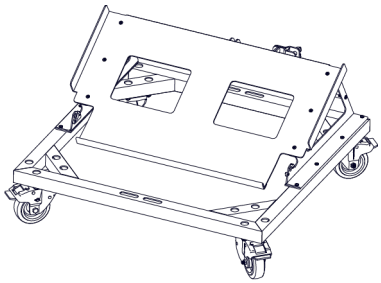
NT208L スティンガー



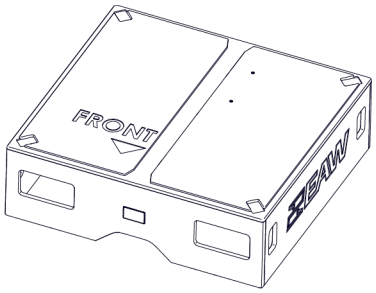
NT206L/NT208L サブマウントアダプター



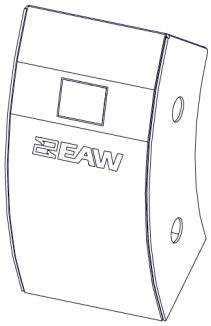
NT208L プルバックアダプター



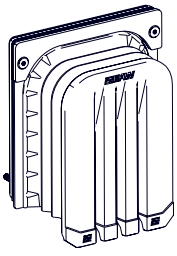
NT208L カート



NT208L カート上蓋



NT208L 運搬用カバー



NT208L レインフード

NT208L 取扱説明書

以下、フライバーキットを使用した NT208L の設置方法について説明します。

- フライングアレイ
- グランドスタックアレイ
- 対応サブウーファー上のグランドスタックアレイ

必ず EAW Resolution ソフトウェアまたは EAW Online Array Assistant（OAA）を参照し、アレイ設計が会場の安全要件を満たしていることを確認してください。

準備

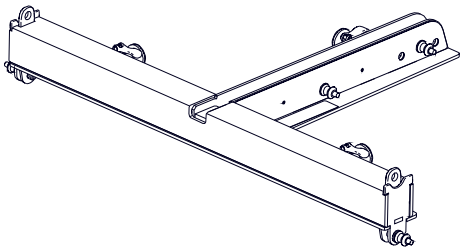
フライングまたはグランドスタックでの NT208L の設置内容を確認してください（安全な設置条件の算出には Resolution 2 ソフトウェアの使用を強く推奨します）：

- 設置する NT208L アレイの数と配置
- １つのアレイに使用する NT208L モジュール数
- 使用可能なリギング機材（モーター、シャックル、設置スペース）
- 会場の制約（天井高、床面積）
- 必要なオーディオ / ネットワーク / 電源ケーブルの配線場所と本数

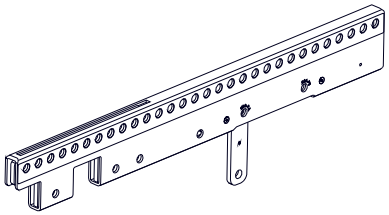
NT208L フライバーキット 付属品一覧

（以下のアクセサリーは NT208L フライバーキットに同梱されています）

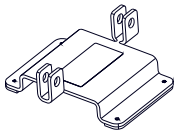
アクセサリー名	数量	参照
グランドスタック用フィート付きフライバーフレーム	1	A
リンクブラケット付きスティンガー	1	B
M20 マウントアダプター	1	C



A



B

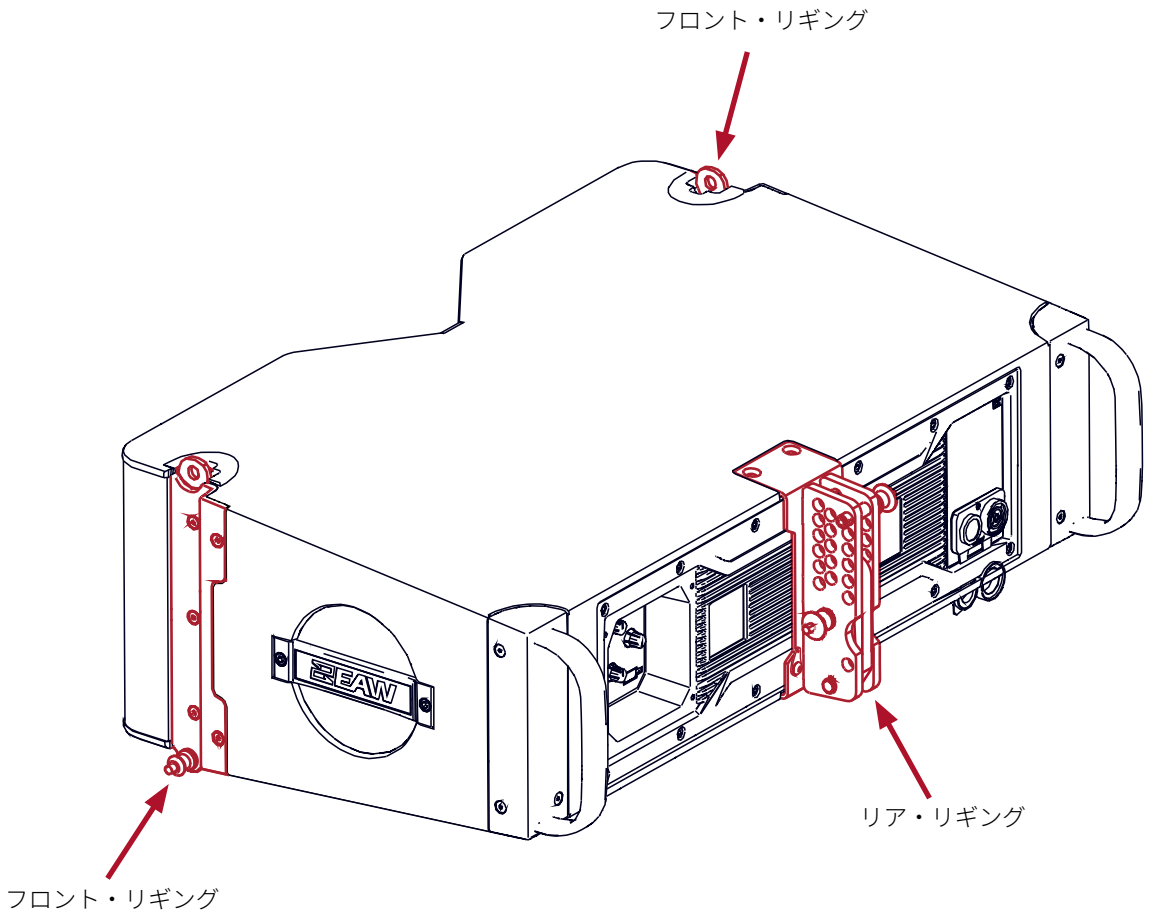


C

リギングシステム

NT208L のリギングシステムは、迅速で直感的、かつ高い信頼性を備えた設置を実現するよう設計されています。少ない手間でアレイの構成・展開ができ、精度も最大限に引き出せます。本システムの大きな特長は、エンクロージャーを搬送カートに載せたまま、キャビネット間の角度をすべて設定できる点です。吊り上げ前に地上でアレイ全体を完全に組めるため、作業の効率化に加え、安全性の向上とシステム精度の改善にもつながります。

各 NT208L キャビネットには、独自の 3 点式リギングシステムを搭載しています。構成は、前側のリギングポイント 2 点と、後側のリギングポイント 1 点です。



NT208L 専用リギングシステム

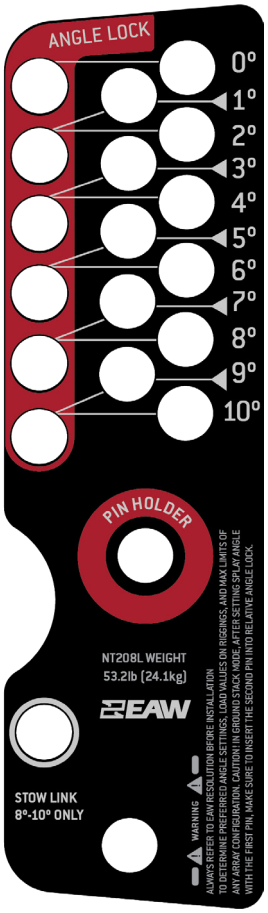
NT208L 取扱説明書

NT208L スピーカーの主な使用形態は以下の 2 つです。いずれの場合も、リアリギングを用いて 2 台のキャビネット間のスプレイ角を所定の角度に設定する必要があります。

1. **吊り下げ：**選択した角度の穴にピンを 1 本差し込みます。組み立て時にこの構成にしておくと、リアリンクを挿入した状態で該当するピンを移動するだけで、設定した角度を簡単に変更できます。モーターでキャビネットを吊り上げたら、2 本目のピンを該当する "ANGLE LOCK" 穴に差し込み、キャビネットを固定します。

2. **スタッキング：**選択した角度の穴にピンを差し込んだら、リアリンクが許す範囲まで上側キャビネットを持ち上げます。次に、該当する「ANGLE LOCK」穴に 2 本目のピンを挿入し、上側のキャビネットをゆっくり下ろします。これにより、上側キャビネットは背面の 2 本のピンで確実に支持されます。

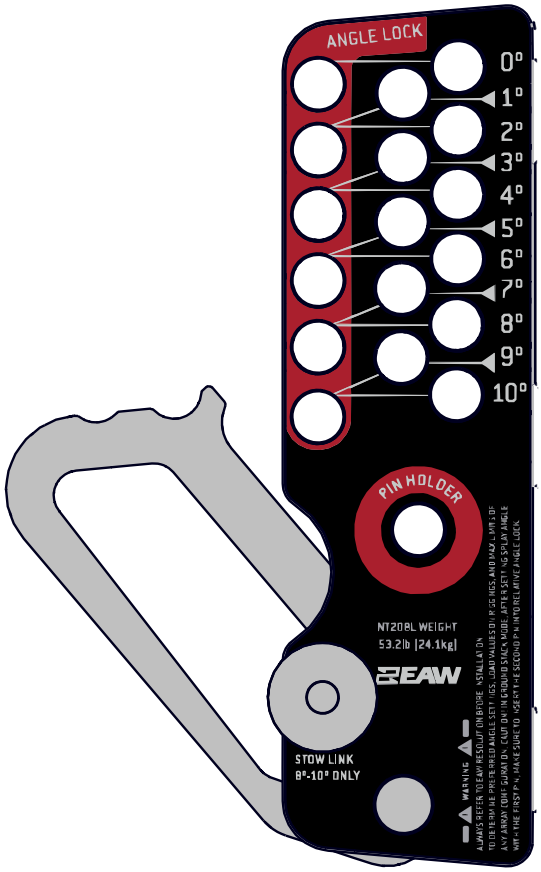
注 : 正しい ANGLE LOCK 穴を選ぶために、スプレー角穴からのガイドラインをたどって、対応する ANGLE LOCK 位置を確認してください。ANGLE LOCK 穴はすべて、下図の赤い背景内に 示されています。



NT208L リア・リギング設定

- アレイを追加するたびに、この手順を繰り返してください。

NT208L 取扱説明書



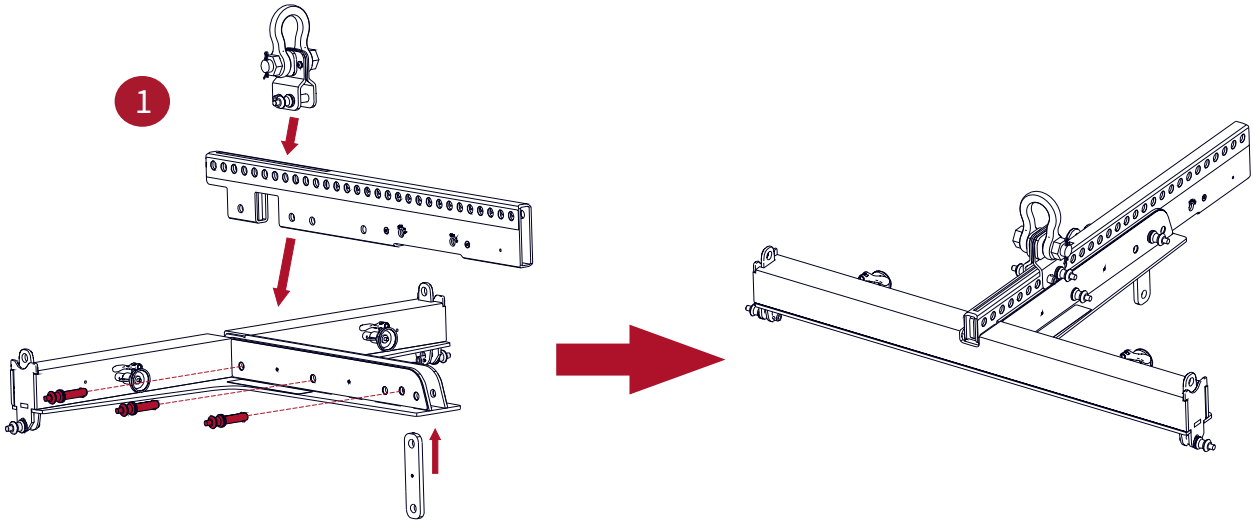
NT208L リア・リギングの収納位置

STOW LINK 8°～ 10° 専用 - アレイを吊り下げ、最下段キャビネットの角度を 8°～ 10° に設定した場合は、この穴を使って未使用のリンクを確実に収納してください。

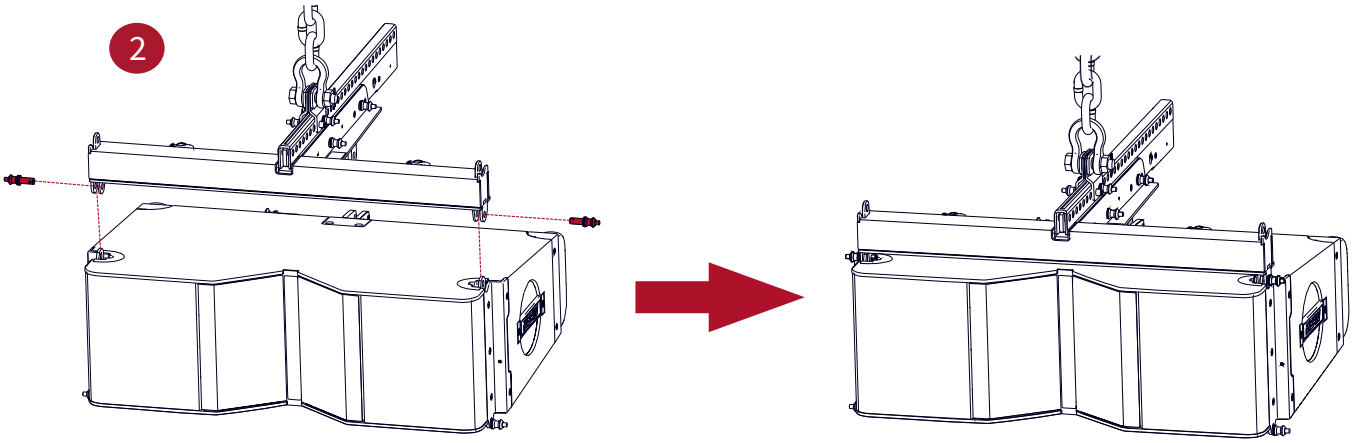
NT208L の吊り下げ

最初の NT208L ユニットの上面にフライバーを取り付けます。

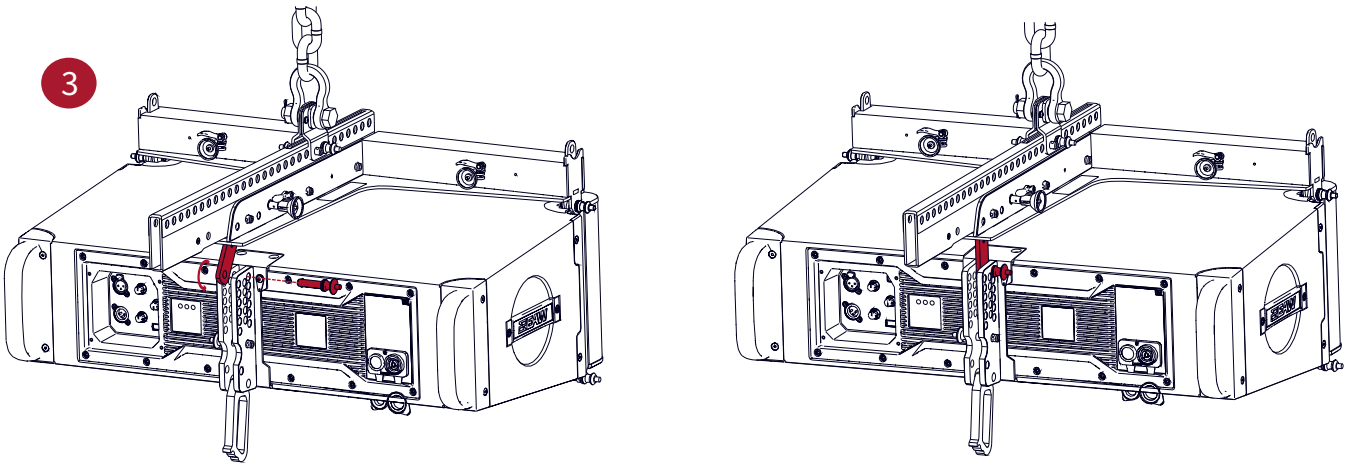
1. スティンガー（B）の向きを選び、フレーム（A）に差し込みます。リアリンクジョイントをフライバーのフレームとスティンガーに挿入します。フレームのピンを使ってアセンブリを所定位置に固定します。EAW Online Array Assistant（OAA）または Resolution ソフトウェアで指定されたピックポイント（1 点または 2 点）を選び、シャックルをスティンガーに接続します。シャックルをモーターまたはアレイを吊り下げるための機構に接続します。



2. フライバーを上部キャビネットに載せ、フライバーに付属のピンで前側の位置を固定します。



3. フライバーフレームのリアジョイントを回転させ、0 度の角度で NT208L キャビネットのリアリギングに合わせてピンで固定します。



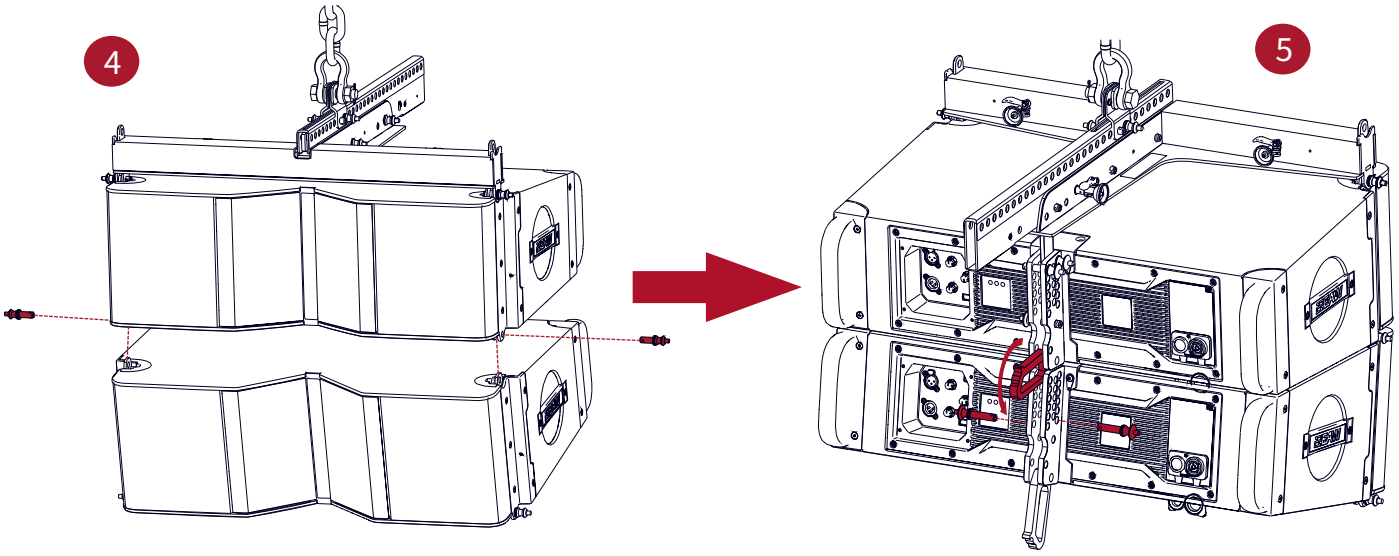
フライングアレイに NT208L を追加する

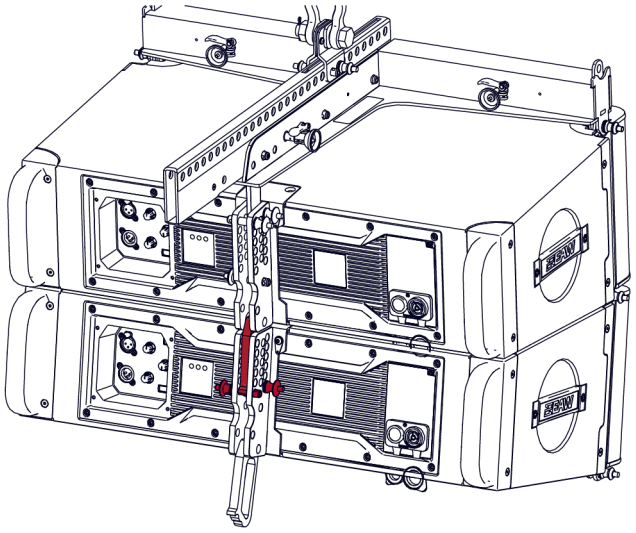
NT208L カートを使用する場合は、カートに載せた状態で角度を設定することを推奨します。アレイを完全に折りたたんだ状態でも角度はピン固定でき、フライング作業を進めるにつれてキャビネットは所定のスプレイ角へ開いていきます。吊り下げ後は、ロック位置をピンで確実に固定してください。

別の方法として、アレイはモジュールを 1 台ずつ組み上げることもできます。以下では、各リギング機構の動作を示すために手順を説明します。

4. 1 台目の下に 2 台目の NT208L ユニットを配置し、フロント側のリギングピンを確実に固定します

5. 上段キャビネットのリア・リギングリンクを下へ倒し、下段キャビネットのリギングアッセンブリーに組み込みます。次ページでは、2 台のキャビネット背面間で角度を固定する手順を詳しく示します。



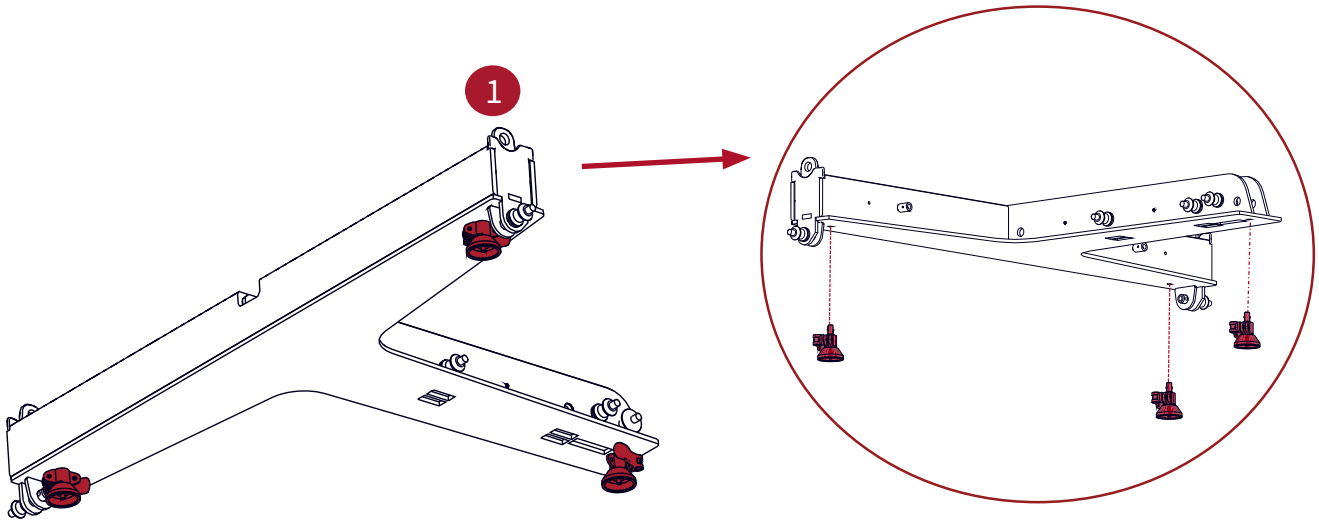


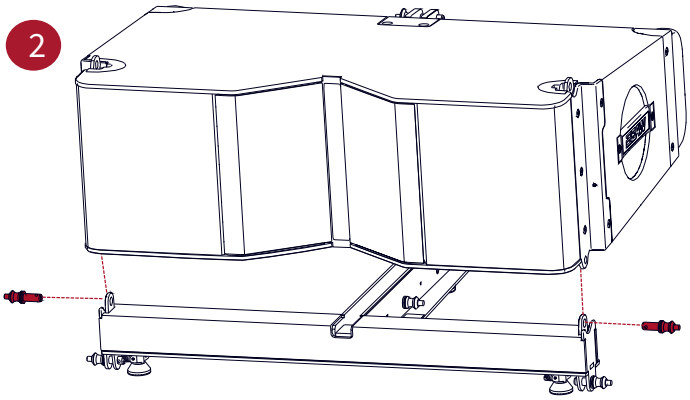
6. 追加した各配列要素について、この手順を繰り返します。

NT208L 取扱説明書

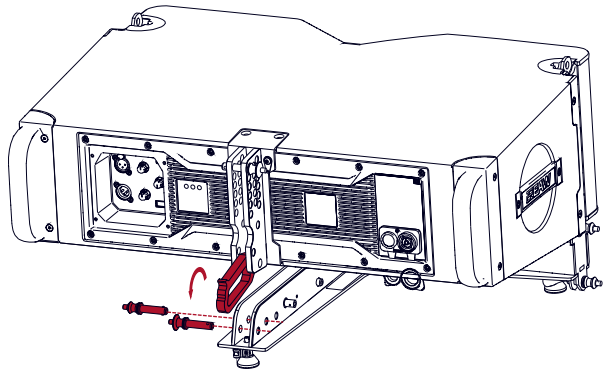
フライバーと組み合わせたグランドスタック

1. フライバーフレームを反転し、脚部の位置を確認します。
2. フライバーのフレームを平らな場所に置いたら、最初の NT208L キャビネットをフレーム上に載せ、キャビネット側のピンで前側 2 か所を固定します。
3. キャビネット背面のリギングリンクを下ろし、フレーム側のピンでフライバーに固定します。続いて、NT208L キャビネットのピンを使用し、フレームのアングルロックをピン留めして確実に固定します。
4. アレイに NT208L キャビネットを追加する場合は、次のキャビネットを最初の NT208L の上に載せ、2 台目キャビネットのピンを使って前側の固定位置をピン留めします。
5. 背面のリギングを下ろし、1 台目のキャビネットのピンを使って希望のスプレイ角度で固定します。2 台目のキャビネットを全開まで持ち上げ、対応するアングルロック穴にピンを差してロックします。
6. 以降のモジュールも、同じ手順を繰り返してください。

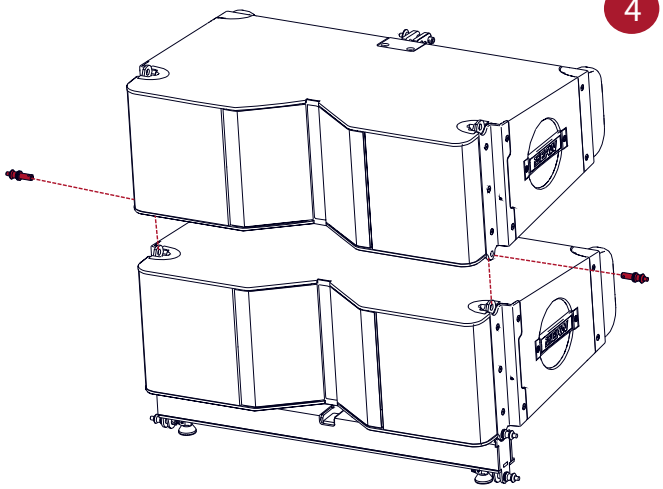




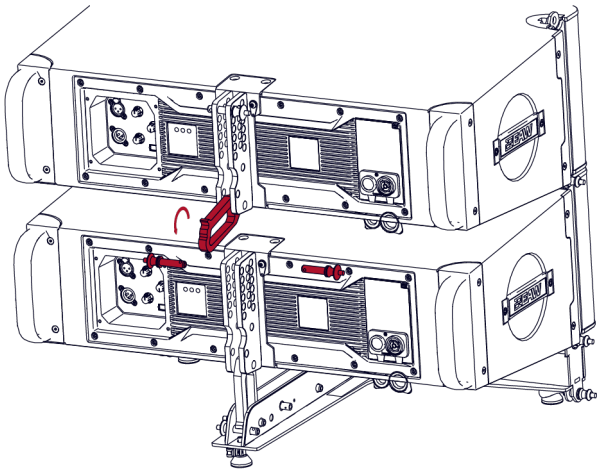
3

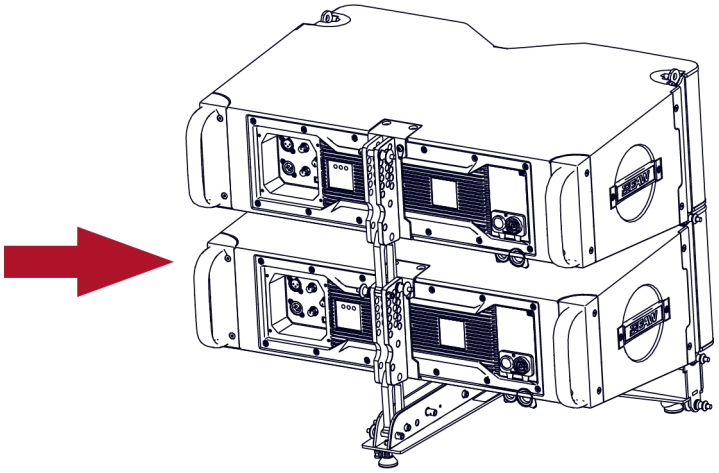


4

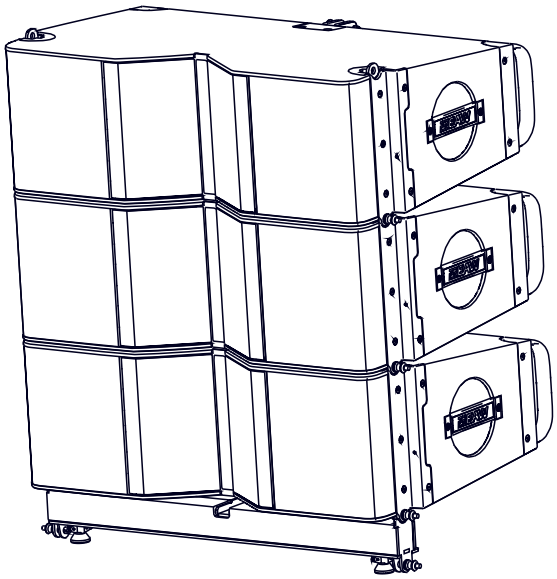


5





6



NT208L 取扱説明書

NT208L カートへの NT208L の組み付け

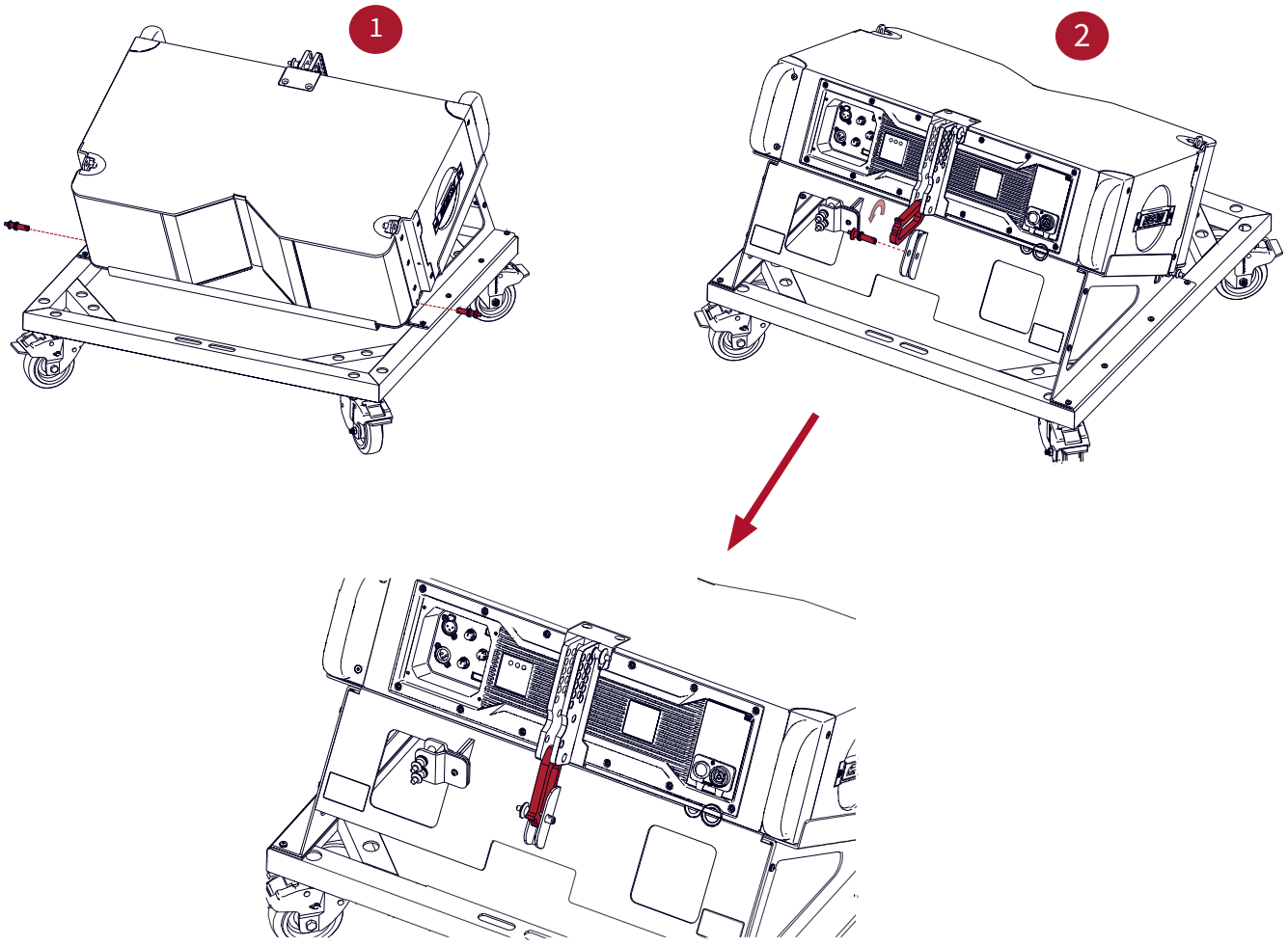
1. NT208L キャビネット前面下部のロックピン 2 本を抜きます。スピーカーを持ち上げ、前側のリギング用アイレットがカートの穴と合うようにカート上へゆっくり降ろします。ロックピンを差し込み、NT208L キャビネットをカート前面に確実に固定します。

2. NT208L ユニットのリアリギングリンクをカート後部に合わせ、ロックピンで固定します。

3. 次の NT208L を下ろし、1 台目のキャビネットの上に重ねます。両キャビネットのフロント側リギングアイレットが正しく合っていることを確認してください。リギングにロックピンを通して固定します。

4. 上側キャビネットのリアリンクを振り、下側の NT208L にある 10 度穴に合わせてピン留めします。続いて、2 本目のロックピンを該当する角度ロック穴に差し込みます。

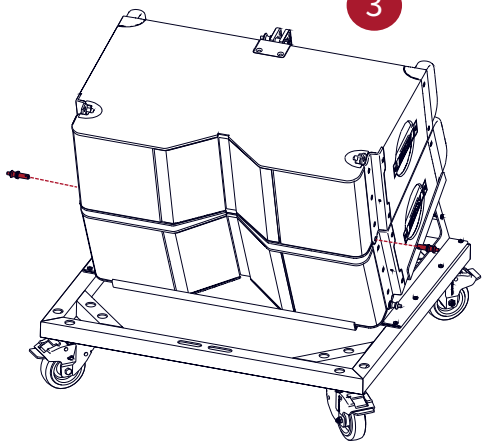
5. 図に示すように、6 台すべてのキャビネットがカート上に確実に積み重なるまで、同じ手順を繰り返します。



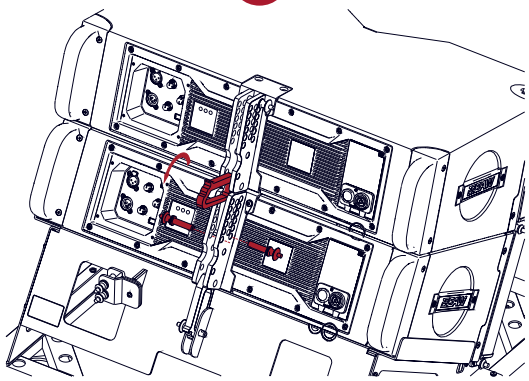
NT208L 取扱説明書

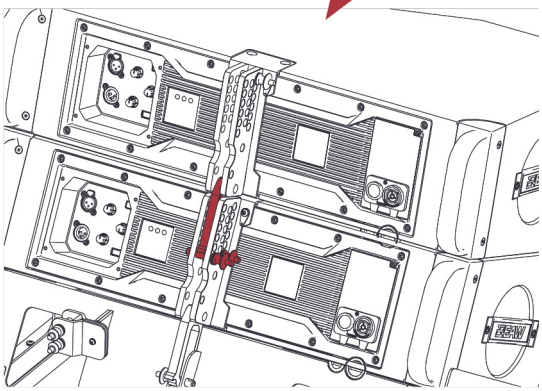
NT208L カートへの NT208L の組み立て

3

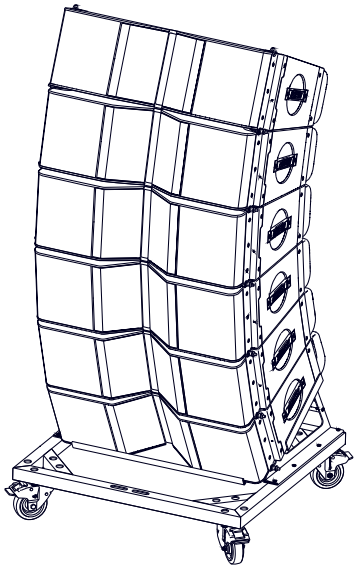


4



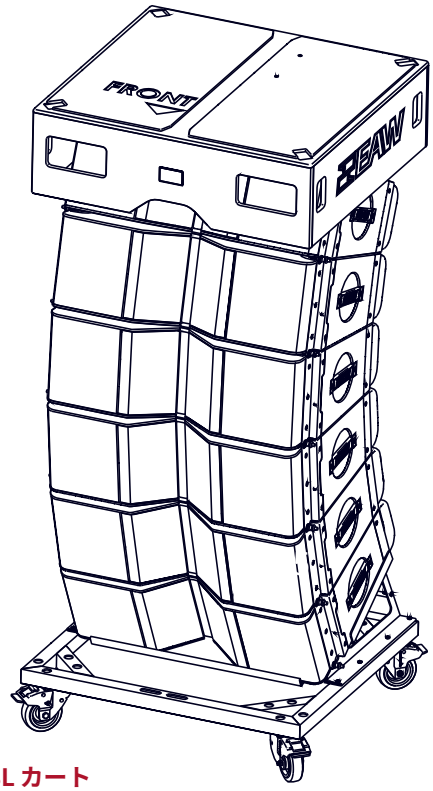


6



NT208L 取扱説明書

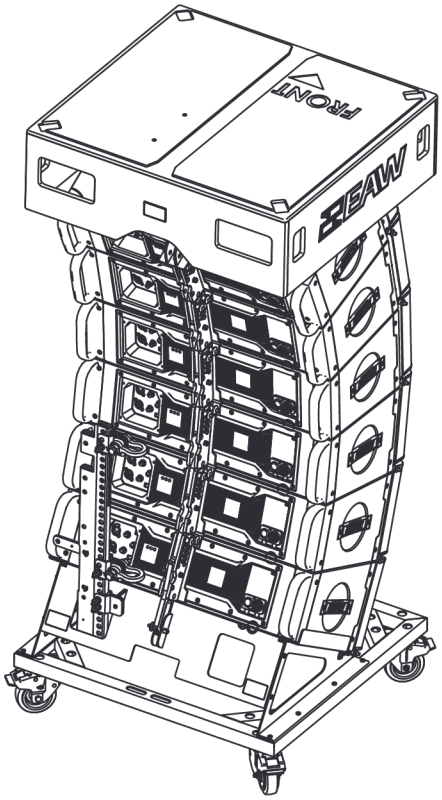
輸送用カートおよび輸送カバーの標準構成



NT208L カート上蓋

NT208L ×6

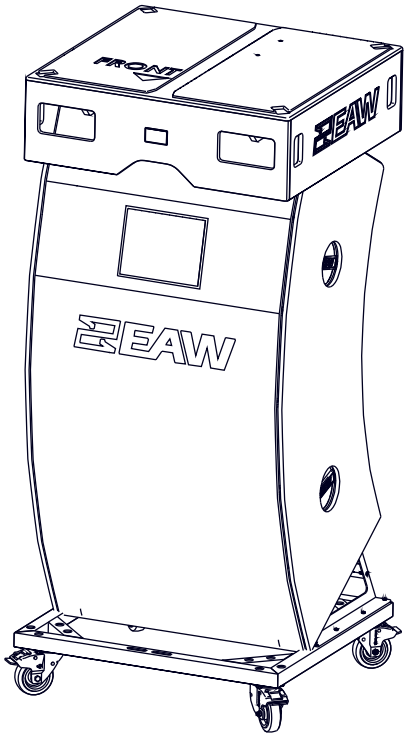
NT208L カート



カートの上蓋は、輸送中にスピーカーをしっかり固定し、システムを保護するために設計されています。安全に輸送するため、カートのフタに付属のラチェットストラップを使用して、アセンブリ全体を確実に固定することを推奨します。適切に固定することで、移動中のガタつきやズレを抑え、スピーカーを保護した状態に保てます。

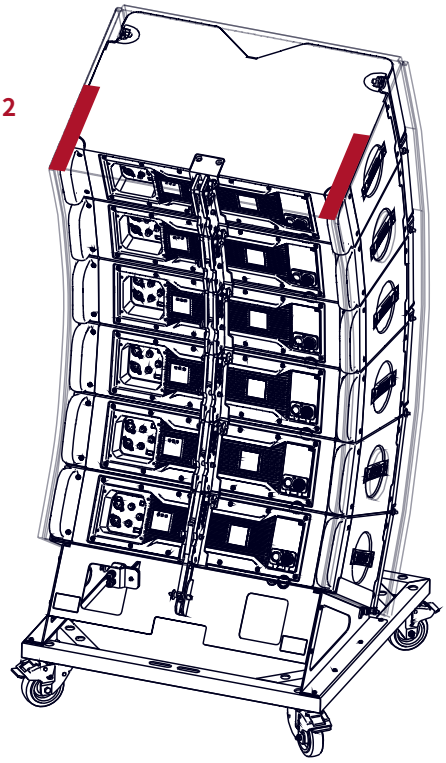
NT208L 取扱説明書

運搬用カバーは、輸送時や過酷な環境下での運用時にスピーカーを保護するためのアクセサリーです。水分やホコリなどの外的要因からユニットを守ります。



NT208L 運搬用カバー

Velcro ファスナー ×2



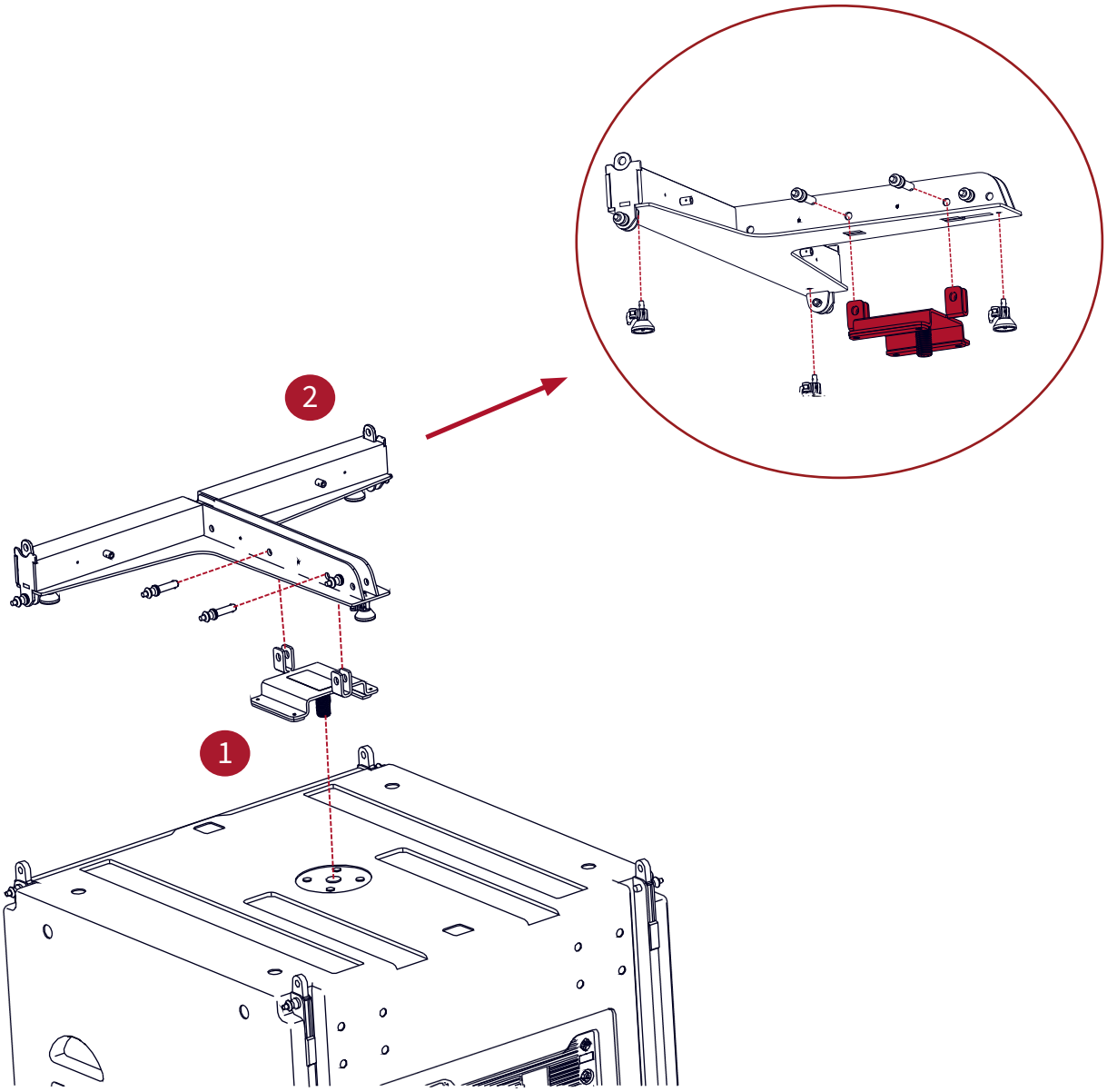
* この図ではカバーを透明で示しています

カバー背面のパネルは折りたたみ式で、Velcro ファスナーを使って背面上部にしっかり固定できます。これによりスピーカー背面へ手軽にアクセスでき、キャビネットを運搬カートに載せたまま配線接続やリギングの角度ロック設定が行えます。その結果、システムの準備と設置をより効率よく進められ、セットアップ時間を短縮し、作業全体の流れもスムーズになります。

M20 マウントを使用した、サブウーファー付き NT208L グラウンドスタック・アレイ

1. サブウーファー用 M20 マウントを組み立てる：
   対応する EAW サブウーファー（SBX118F、SBX218、RS118、RSX18F）の上に M20 マウントを置き、キャビネットのねじ付き M20 ポールカップにマウントを合わせます。時計回りに回して、完全に締め付けられ、正しい位置に向くまで固定してください。
   注：安定性を高めるため、フライバー・フレームの脚部を使用してください。

2. 以下の図のとおり、フライバー上部の 4 つのスロットに M20 ポールマウント上部へフライバーを差し込んでください。

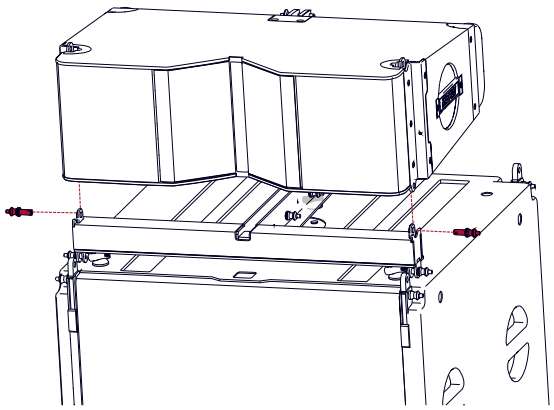


NT208L 取扱説明書

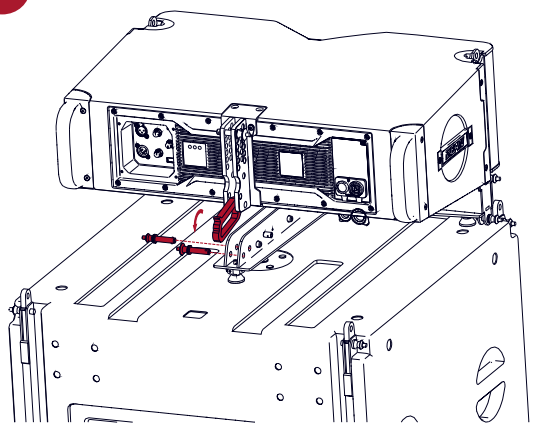
3. 最初の NT208L キャビネットをフレームに載せ、キャビネットのピンで前側 2 か所を固定します。

4. キャビネットのリアリギングを下ろし、フレーム側のピンでフライバーに固定します。次に、NT208L キャビネットのピンを使って、キャビネットが完全に伸び切るまで上方向に持ち上げ、フライバーのアングルロックをピン留めしてアセンブリを確実に固定します。

3



4

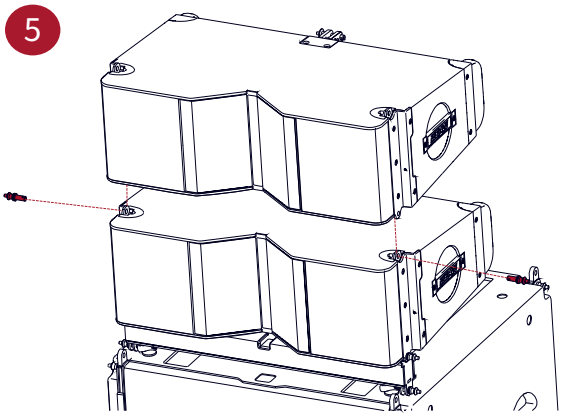


5. さらに NT208L キャビネットをアレイに追加する場合、次のキャビネットを最初の NT208L の上に載せ、2 台目のキャビネットのピンを使って前側の取付位置を固定します。

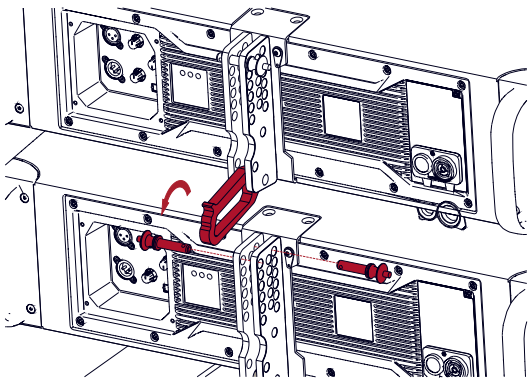
6. リアリギングを下ろし、1 台目のキャビネットのピンで希望の角度に合わせて固定します。2 台目のキャビネットを完全に伸びきるまで持ち上げ、2 台目のキャビネットのピンを使って上側のキャビネットを固定します。

7. 追加のキャビネットについても、同じ手順を繰り返してください。

5



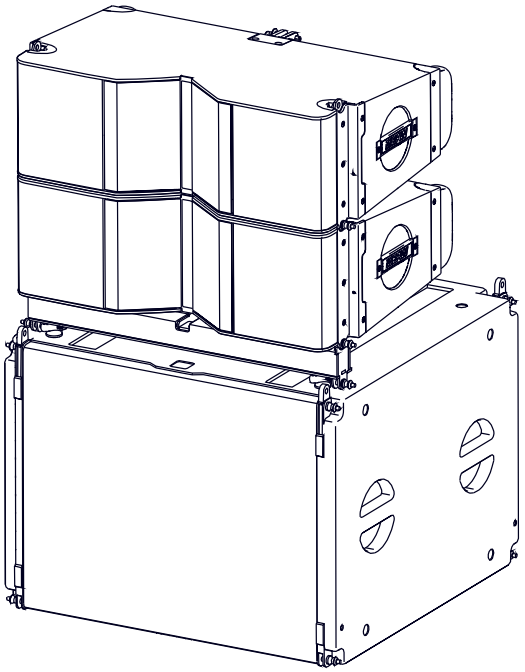
6



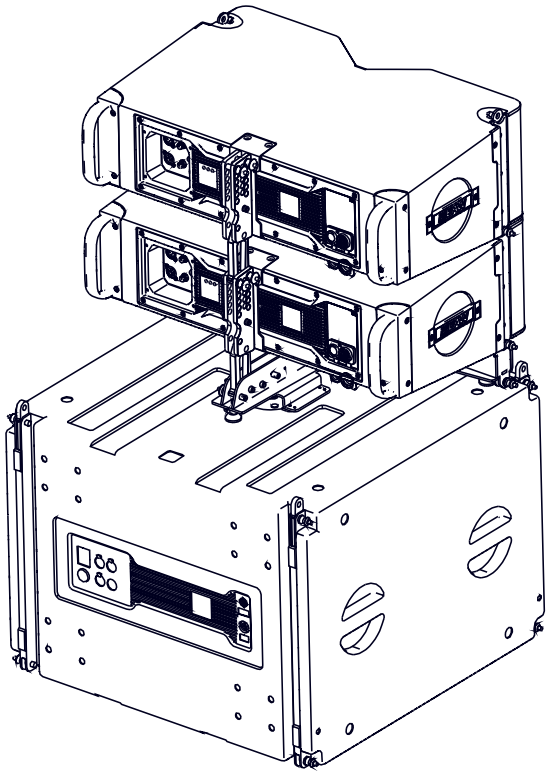
NT208L 取扱説明書

一般的なサブウーファーのスタック構成

NT208L



SBX118F



NT208L 取扱説明書

本手順は、NT208L プルバックキットの設置作業を行うためのものです。

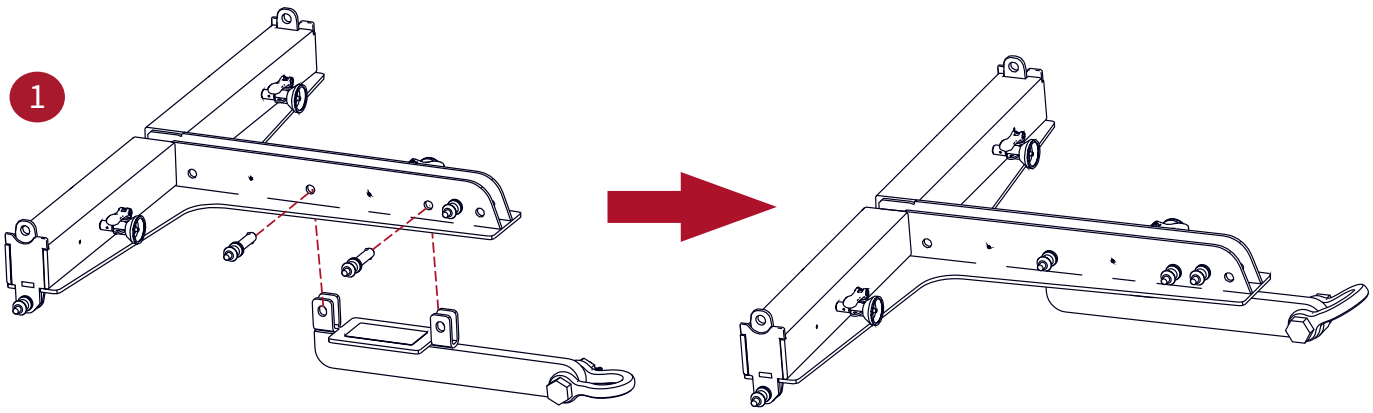
準備

フライング設置の NT208L の展開内容を確認してください :

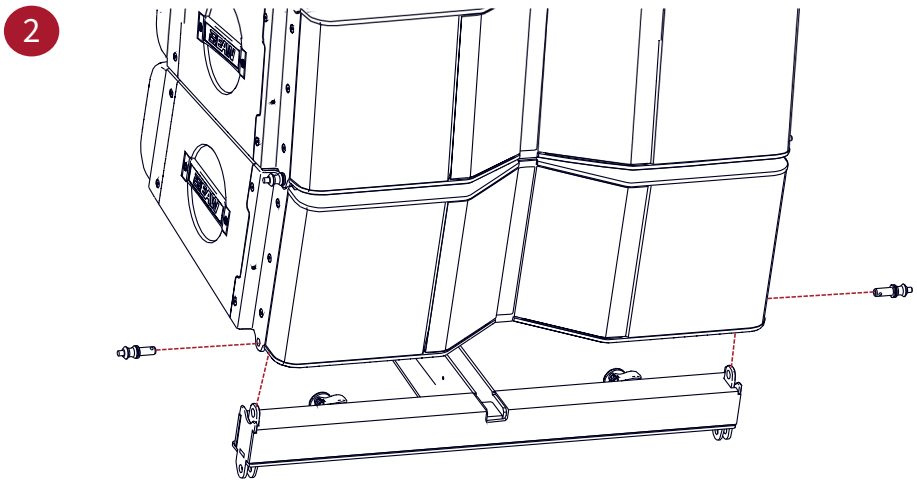
- 設置する NT208L アレイの台数と配置
- 各アレイで使用する NT208L モジュール数
- 必要なオーディオ / ネットワーク / 電源ケーブルの設置場所と本数

NT208L プルバックキットは、吊り下げ設置のどのアレイでも使用できますが、フライバーキットには含まれていません。別売アクセサリーのため、別途ご注文ください。

1. ボールロックピンを使用して 2 か所をピン留めし、プルバックアダプターをフライバーフレームに取り付けます。下図のとおり確実に固定してください。

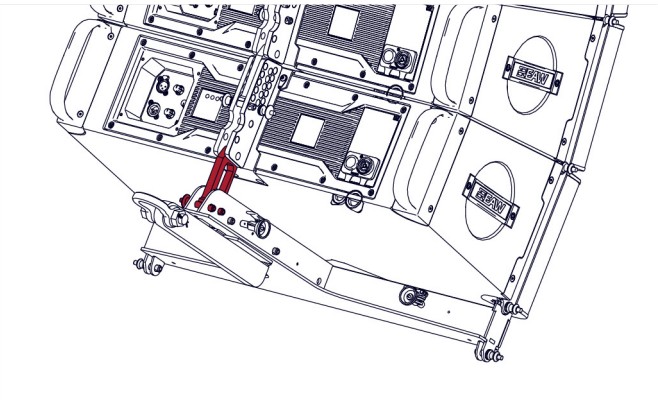


2. 前面のリギング・ロックピンを差し込んで固定し、プルバックアセンブリをアレイ最下段のキャビネットに接続します。



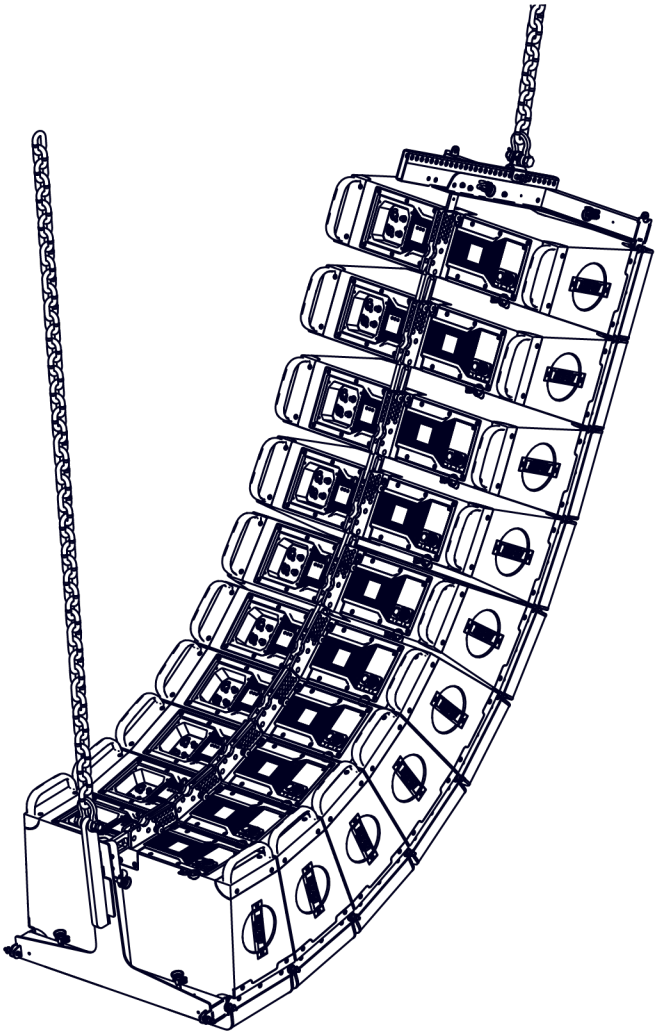
3. 下部キャビネットからリア・リギングリンクを下方に倒し、フレームのピンを使ってフライバー・フレームに確実に固定します。続いて、フライバーのアングルロックにロックピンを差し込み、リアリンクをロックします。

3



4. メインアレイ用チェーンモーターで、アレイをゆっくり持ち上げます。アレイが地面から離れたら、後部プルバックラインにテンションをかけ、目的の上下方向の照準角になるよう調整します。

4



修理・サポート

修理について

日本国内仕様の EAW 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。修理やメンテナンスが必要な場合は、以下の手順でご依頼ください。

1. 弊社ホームページ（www.otk.co.jp）の「修理依頼」ページより「REPAIR カード」をダウンロードしてください。
2. 「REPAIR カード」に必要事項をご記入の上、FAX（03-5534-6783）もしくはメール（repair@otk.co.jp）にて「REPAIR カード」をお送りください。
3. 修理受付番号と製品送付先のサービスセンターを記載した修理受付表を折り返し FAX もしくはメールにてお送りいたします。
4. 梱包した本製品と修理受付表のコピーをサービスセンターへ返送ください。当社では輸送上のダメージを保証できません。

修理の注意点

- 本体と修理受付表のみをお送りください。（本書とその他アクセサリーは同梱不要です。）
- 修理受付番号のない修理品は受付できません。必ず修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを同梱してください。また、送り状の品物欄にも修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。
- 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。

保証について

本機の保証期間はお買い上げ日より 1 年です。保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下 / 異物液体混入などによる故障および損傷
- ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- 日本国外でご使用中の故障、損害

サポートについて

製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

音響特機 EAW カスタマーサポート
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F
FAX: 03-3639-7801
Email: eaw-support@otk.co.jp

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

音響特機サービスセンター
〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟 株式会社日本システムサービス内
FAX: 03-5534-6783
Email: repair@otk.co.jp

営業日 : 月曜日〜金曜日 9：00 〜 17：30
休業日 : 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季

Eastern Acoustic Works

©2026 Eastern Acoustic Works